

特色

隣接型および分離型で小中一貫教育を進めています。

児童生徒理解を中心とした教職員の合同研修の実施や、子ども同士の交流活動を充実させ、中1ギャップの解消に努めています。

2024~2025年度

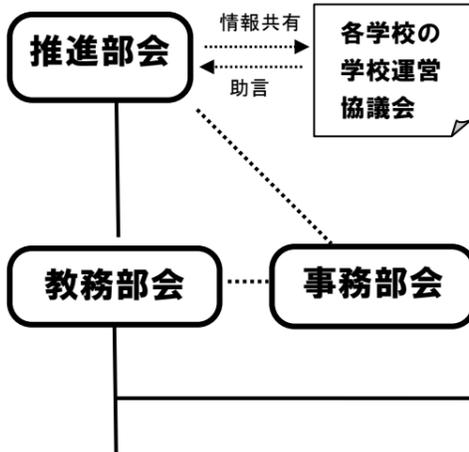
国分寺中学校区実践研究

「学び合いを深める

聴く・伝える・関わる力の育成」

全教科等において、4つの部会での取組を通し、学び合いを深める「聴く・伝える・関わる力」を育成します。

組織体制



国分寺中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

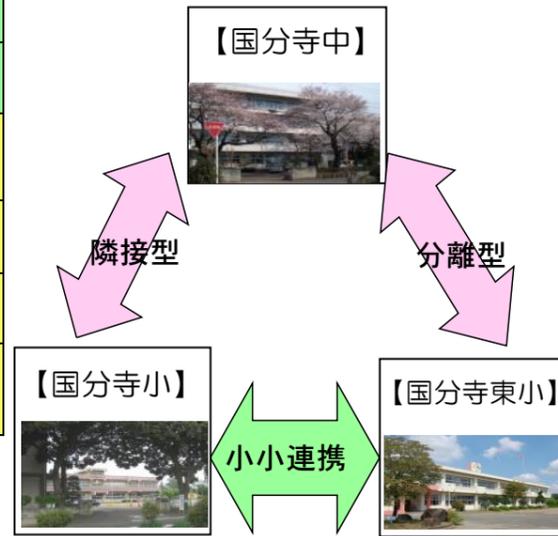
国分寺中学校区の目指す子ども像

- 学び合い高め合う子ども
- 主体的に人や社会に関わる子ども
- 心身共に健康で自分を大切にしている子ども

<ul style="list-style-type: none"> 多様な意見を、自分なりに解釈しながら聴くことができる。 分からないことなどを質問し、話し手の意図を理解することができる。 どんな意見でも受容的な態度で聴くことができる。 他の人の考えと、自分の考えを比べながら聴くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の人の考えと、自分の考えとを関連付けて伝えることができる。 自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 時と場合に応じた言葉遣いをすることができる。 自分の考えを明確にし、理由も交えて伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 時と場合に応じてコミュニケーションをとることができる。 時と場合に応じたあいさつ、返事ができる。 相手の気持ちや立場を考えて、自分の思いを伝えることができる。 	中3
			中2
			中1
<ul style="list-style-type: none"> 大事なことを落とさずに聴くことができる。 分からないことを、友達に尋ねることができる。 先生や友だちの顔を見て、反応しながら最後まで聴くことができる。 聴いて、分かったことと分からないことを、区別できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 相手を意識した話し方ができる。 自分の思ったことを素直に話すことができる。 聞きやすい声の大きさ、言葉で話そうとすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 話を最後まで聴き、自分の思いを伝えることができる。 自分から元気のよいあいさつ、返事ができる。 	小6
			小5
			小4
<p>安心感をもって学び合える学級</p>			小3
			小2
			小1

児童生徒の様子
 明朗で礼儀正しく、落ち着いた態度で学校生活を送っています。特に、学習に対する意欲が高く、学習課題について、協力し考えを深める姿勢が身に付いています。また、あいさつ運動や作品交流、中学生による小学校での読み聞かせなど、定期的に小中の交流を行うことで、相互の信頼感を高め、個々の自信や将来の意欲につながっています。

地域の様子
 JR宇都宮線小金井駅を最寄りの駅とし、交通の要所である国道4号線を中心線として、東西に開けた自然豊かな地域です。また、旧来より日光街道の宿場町として栄え、下野国分寺跡や国分尼寺跡などの文化遺産を有する歴史と伝統ある地域です。保護者や地域住民は学校の教育活動に理解があり、協力的です。



学習指導部会

- ◇ 授業研究チーム ◇ 学力向上チーム
- ◇ 特別支援チーム

小・中学校で共通して「家庭学習協調週間」を設定したり、相互の乗り入れ授業を実施したりするなど、9年間の学びをつなぐ工夫をしています。

児童と保護者での中学校の授業参観

児童・生徒指導部会

- ◇ 子ども未来プロジェクトチーム
- ◇ 児童生徒指導チーム

小学生や中学生の代表が、「輪」について具体的な取組を話し合ったり、朝のあいさつ運動をしたりして交流の場を広げています。

小中あいさつ運動

健康安全指導部会

- ◇ 体力向上チーム
- ◇ 健康・食育チーム

家庭での生活リズムを整えるための家庭生活チェックの実施や、基礎体力の向上を目指して3校共通で準備体操（国中体操）を取り入れています。

小学校での国中体操の実施

地域連携部会

- ・ 読み聞かせ ・ 作品交流

国分寺公民館での作品交流など、児童生徒が同じ活動を実施することで、つながりを感じることが出来ます。また、中学生は小学生のために本を読み聞かせ、小学生は楽しみにして交流を深めています。

中学生による小学校での読み聞かせ

作品交流